

はじめまして！世界の大海原で日夜マグロと格闘していらっしゃる皆さま！私たちは気仙沼魚市場前で旅の漁師さん向けの公衆浴場『鶴亀の湯』と、漁師さん、市民、観光客が楽しく交わる『鶴亀食堂』を経営しております歓迎プロデュースと申します。

ある日、看板娘えまちゃんが、超興奮しながら『聞いてください！遠洋船に毎日届く共同通信の気仙沼だよりを月に1回私に書かないか？』って言われたんです！こんな嬉しい事ないですよ！私の書いた文章が沖のみんなに届くんですよ！すごく嬉しい！色んな辛いことも頑張れる！』と私に言いました。月日は経ち1か月以上が過ぎたころ『そー言えば、新聞どうなったの？まだ書かないの？』と聞いたら『それが...私が文章を書くのではなく、三陸新報1週間分のニュースの中から気になった記事を選んでトピックスだけを書くだけなんだそうで...私でなくてもいい感じだし、テンション全然上がらない...涙』と悲しそうに言いました。その話をちょうど在港中だった某船頭さんにお話ししましたところ、ならば鶴亀独自の新聞を作ってメールで送ったらとアドバイスをいただき、単純な私たちは、頼まれてもいないのに勝手に今回第1回目の創刊号をお送りする運びとなりました。出来るだけ画素数が少なくPDFファイルでと某漁業会社の社長さんからもアドバイスをいただきましたので、本当は毎日送りたいところですが（笑）インマル代も高いので月に1回お送りしたいと思っています。

気仙沼のニュースや女子的目線の日常の様子などをお送りできたらと思っていますので、『うわーまだ来た来たー！』とサロンでの会話の一部になれば本望でございます。何か楽しい企画ものも考えておりますので、どうぞ長い目でお付き合いくださいませ。（のりこ）



# つるかめ通信 8月号

2020.08.06 発行



＜発行者＞  
一般社団法人  
歓迎プロデュース  
気仙沼市魚市場前4-5

## << NEWS >>

- ▶ 毎年好評の『気仙沼漁師カレンダー2021』が完成しましたー！パチパチ!! 東京で写真展もやりましたー2020年10月から販売開始でございます！
- ▶ おかげさまで7月26日に鶴亀はオープン1周年を迎えました！7月の4連休は1周年イベントで大忙し！普段はやらない夜営業もやってみました。お盆も休まず営業します！がんばるぞー

いつもお世話さます！私たち歓迎プロデュースは、気仙沼が日本でいちばん漁師さんを大切にすまちなったらいいなあとと思いながら日々活動しています。つばき会でいつもお邪魔している出船おくりは、船で沖へ向かうみなさんの後ろ姿にいつもキュンキュンしています！そんな沖にいるみなさんに月に1回ラブレターを送れるなんて！こんなうれしいことはありません！気仙沼から安全航海と大漁を祈りながら、応援しています！がんばれー！（えま）



みなさんこんにちは！  
気仙沼に住み始めて3年目、こんなに涼しい夏は初めてです。ここ数日でやっと、海に飛び込みたくなるような気温になってきました！ぴょーん  
記念すべき第1回目のつるかめ通信、どんな表情で見てるのかなあ〜と、ドキドキワクワクです。沖で日々がんばっているみなさんがすこしでも元気になれるような、笑みがこぼれるような、そんなお話をお届けできればと思いますっ！たのしみにしててね！（みどり）



## 歓迎プロデュースの独断と偏見により選ばれた「まちの話題」

「サンマもカツオも獲れないみたい…」  
今年はサンマもカツオもあまり獲れてないようです。ピンチョウマグロは豊漁だったけど、さいきんのカツオは小さいサイズばかり。秋までもつのかな…！あのおいしい戻りカツオが今年は食べられるのでしょうか…！おーい、カツオくんどこに行ったんだーい！回復に期待！です。

「みなとまつりもオンラインに！」  
気仙沼の夏の風物詩といえば「みなとまつり」ですが、今年はコロナのために中止。インターネットを使って動画配信する「オンラインみなとまつり」が開催されました～！太鼓の演奏、過去のみなとまつりの映像振り返りなど、内容もりだくさんだったようです。いつか船のwi-fi環境が整ったら、沖にいても「オンライン」でみなとまつりに参加できる日がくるかもしれないですね！

「気仙沼の沿岸漁業の担い手確保事業がはじまります」  
気仙沼市が「沿岸漁業担い手育成支援事業」をスタートさせます。石巻で実績がある「フィッシャーマン・ジャパン」と、私たち「歓迎プロデュース」が事業委託をいただき、タグを組んで、気仙沼市内の養殖、沿岸漁業の後継者不足をなんとかできるよう、活動していきます。まずは10月に漁師学校を開催予定です！コロナよ、おさまってください〜

「気仙沼でもコロナの感染者が…！」  
気仙沼市内でもコロナの感染者が3人出てしまいました…！鶴亀も感染予防対策をしながらの営業ですが、マスクをはずせず、あづくてあづくて、大変です。国はお盆の帰省を控えるように、と言っているけど、みんなお盆はふるさとに帰りたいですよ〜。でもこわい…。複雑なきもちです。